

第 13 回多可町就学前教育・保育検討委員会会議録

1 日 時：平成 23 年 8 月 2 日(火)15:00～17:15

2 場 所：多可町中央公民館 小会議室

3 出席者：

委 員 鈴木委員、青山委員、上郡委員、有田委員、平位委員、安平委員、
清水谷委員、西田委員、仲田委員、岡本委員、吉田委員、原委員、
越川委員

事務局 教育長、藤本副課長、浦川

協議事項

(1) 答申(案)について

委員長	答申(案)について事務局から説明願いたい。
事務局	(会議資料 P1～P12 に基づき、事務局案を提案。)
委員長	「1 めざすこども像について」はこれでよいか。
委員長	(1)はこれで異論がない。(2)の順序は、まず、「めざす子ども像」の実現があり、具体例は後の方がよい。「森のようちえん」は一例で、一番大事なことは各園で「めざす子ども像」の実現に向けて取り組むこと。次のとおり修正していただきたい。 めざす子ども像「豊かな心をもち、多可町の自然にふれ、ひとり、主体的に遊ぶ子ども」の実現に向けて、各園が豊かな自然体験研修事業として教職員の資質向上につなげることが必要と考えます。例えば、教職員研修の一環として「森のようちえん」の活動を通して研修します。具体的には、自然の中での環境設定の仕方や教職員の支援の在り方などを研修で深めることが必要と考えます。
委員長	「2 子育て支援について」はこれでよいか。
委員長	保健師の配置は実現しそうか。
事務局	合併当初は子ども課に保健師が配置されていたので、答申にあげていただくとありがたい。入所前に健診の情報がほしいと現場からの声を聞いている。
委員長	「3 保育サービスのあり方について」はこれでよいか。
委 員	5 頁の「(4) 休日保育」の検討結果は社会福祉協議会との協議もなくあげてもよいか。
委 員	育児ボランティアは社会福祉協議会であるのか。
委 員	社会福祉協議会にあるのは育児ボランティアではなく託児ボランティア。
委 員	わたしが言っているのは相手の許可なしにここに書いてもよいのかということ。
委員長	ファミリー・サポート・センターの設立主体は町か。
事務局	平成 21 年度に子ども課でファミリー・サポート・センターに関する協議があったが、設立するとしたらこども未来課が担当になる。

委員長	「現在は社会福祉協議会の託児ボランティアがあるが、今後は、ファミリー・サポート・センターの設立などを・・・」とする。社会福祉協議会へのことわりは入れた方がよい。
委員	町全体の休日保育のあり方をどうするかということだから、これでよいと思いますがどうか。
委員長	既存のサービスなので文言を変える。
委員	個人がそこをお願いすることは可能か。保育所で保護者対象の行事をする時に託児ボランティアをお願いしたことがあるが、個人をお願いするということはされているのか。
委員長	できるのであれば、そこでファミリー・サポート・センターと同様のサービスができることになる。
委員	託児ボランティアさんも人数がそれほどいらっしやらないので、行事の時だけをお願いしている。
委員長	個人として利用できないのであれば、社協の部分は削除する。
委員	6頁の「病時・病後児保育」の検討結果の部分で、どこからどこまでが病時保育で、どこからどこまでが病後児保育が不明確なので明確に書いた方がよいと思うのだがどうか。
委員長	「...推察されます」の後に、「病時保育は現在行われていませんが、今後は...」と入れる。
委員	近隣で実際に病時保育をされている所はあるのか。
事務局	西脇市でされている。
副委員長	検討結果の中で、例えば「(7) 通園バス」のように、すでに実施されているものについてもこの書き方でよいか。
委員長	「(実施済み)」と明記する。
副委員長	10頁の「12 職員配置」の検討結果の中に、保育士登録制度を小野市でされていたという記述がある。合併前、キッズランドやちよもやっていたが、引継ぎをされていない。台帳もあつたがなくなっているのか。
委員	「小野市...」を削除し、「以前、実施されていた」としてはどうか。
委員	9頁の「(10)保育料金」の検討結果で、「シミュレーションを行った結果、上限16,500円となった」ということを括弧書きで記載した方がよいのではないか。
事務局	「5歳児の上限額を暫定的に16,500円と設定した」とする。
委員長	「4 地域の実態や幼保一元化の流れを考慮した中区の諸施設の適正配置について」はこれでよいか。
委員	11頁で訂正3か所。5段落目で「来年」を「平成23年」、「開園した」を「開園する」、「3施設となります」を「3施設となりました」に訂正。
委員	検討結果の第1文がどこにかかるか分かりにくい。
委員	「町の少子化」の後に「がすすんでいること」が続くと思う。
委員長	一員として意見を述べたい。(「答申案に対する提言」により提言) 3区それぞれで3歳未満時は保育所、3歳以上は保育所と幼稚園を選べるように、中区で

	<p>もキッズランドがあるのが理想。その中で保育所に対する支援を行うのがよいのではないかと。キッズランドかみは今年の4月にできたばかりで、これから積み上げる必要があるが、中町幼稚園にはこれまで積み上げてきたものがある。このまま中町幼稚園をなくしてしまうのは子どもの立場からするとよくないと思う。金が必要かもしれないが、あれば何とかしてほしい。委員会の立場としては、子どもの環境を最大限に保障し、できるだけ子どもの立場に立って答申を書きたい。是非、この視点を入れていただこうと思う。その上で私立に補助をすればよいと思う。集団のサイズとして0～6歳が1つの園に入るのは何ら異論はない。しかし、中町幼稚園には豊かな土地があり、キッズランドかみにはないビオトープなどもあるので、たとえ、公立として存続しなくても子ども達がそこで遊べた方が嬉しいと思う。</p>
委員	<p>1つ思うのはアンケートで中町幼稚園を存続させてほしいという回答が多かったのはアンケートの聞き方の問題で、預かり保育があるという前提で回答されている。前提が違うのでもう1度アンケートを取り直す必要がある。</p>
委員長	<p>検討結果はこのままでよいと思う。希望としては「今後の就学前教育・保育の基本的な考え方」の2のアにあるように「原則3歳児からの幼稚園」とあるが、中区では、現状で3歳から幼稚園に行けない。ここで、事務局より配布された「今後の就学前教育・保育の基本的な考え方」について説明願いたい。</p>
事務局	<p>「今後の就学前教育・保育の基本的な考え方」(別紙)を説明。</p>
委員長	<p>項目の順番を変えること。2はエ ウ イ アの順に。</p>
委員	<p>中区内にキッズランドを作るのは本当に理想か。中区は人口が多く、他の区と同じものがあるのならば非常に大きくなる。中区には3つの私立保育所があるのでそれが総合施設になった方がよい。1つであるのは大きすぎるので3園がこども園化するのが人数的に適切であると思う。中町幼稚園の閉園を委員会として提言するのはどうかと思う。委員会としてそこまで提言する必要はないと思う。</p>
委員長	<p>新システムとしてこども園化は27年度からなのに今あわててするのはどうかと思う。制度的には25年度からすると国は言っているが本当にどうなるかは分からない。あわてて提言してあわてて整備する。私立保育所が1年半で整備するというのは忍びない。最低、設計で2年はかけたい。時間をかけて計画的にやっていただきたい。民意として出てきた現状維持をひっくり返す提言をするのは非常に心苦しい。中町幼稚園のすばらしい環境をつぶすには少なくともそれを超える環境整備ができてからにしてほしい。しっかりした計画とちゃんとした支援があってこそ初めてできるものと思う。4園(中町幼稚園と私立3保育所)が共存共栄することをまず第一に考え、その中でそれが苦しければそれを支援する。私立保育所が5歳児を受け入れるのは環境整備が必要。</p>
委員	<p>現状ではしんどい。どこまで整備できるか。</p>
委員長	<p>この会議はキッズランドかみ開園に伴って作られた委員会なので、この問題を最後に検討し、このスケジュールで実施すると言うのは書くべきではない。</p>

委員長	カリキュラムを実現するためにどういう施設が必要か。適正な職員配置、研修などちゃんと整った上で教育委員会が主体となって考えるべき。ビジョンとして、めざす子ども像「豊かな心もち、多可町の自然にふれ、ひとり、主体的に遊ぶ子ども」を実現するには、どのような環境を整備すればよいか。経営が苦しくなれば支援の必要がある。中町幼稚園についてもその流れの中で考えていきたい。
委員	(出席されている)委員の意見を等しく聞いていただきたい。就学前教育・保育が中区と他の区で異なる。中区においては公立私立があり、(中区では)他区と同様のシステムができていない。0～5歳児に継続した保育教育をするのがより望ましいと思う。そのためにどうするかという視点で考えるべき。
委員	より望ましいという根拠は何か。キッズランドかみのような0～5歳児の施設のほうが中町幼稚園よりよいということか。
委員	現状で5歳児が分断されており、保育・教育の場が違う。
委員	何故、違うのか。今までの保育と教育を否定しているのか。その根拠が分からない。サービスとしてなら分かる。
委員	施設を運営する者として、小学校に入るまで子どもを見たいということはある。一貫して0歳から見た子を継続して見れたらよいと思う。しかし、保育所から幼稚園に入るということで、子どもが幼稚園に入るからがんばるというモチベーションという側面も正直言っていると思う。両面がある。先ほど、委員長はこのスケジュールでするのは忍びないとおっしゃったが、委員会の提言は提言にすぎず、後は、町と施設の間での交渉になると思う。施設側にもお断りする自由はあると思うので、そこから先は施設と町で話し合う。また、答申(案)のスケジュール的には1年半だが、この委員会に出席していた私にはある程度整備について描くことはできる。提言は提言でどうするかは別。
委員長	認定こども園になっていただく必要があると思う。
委員	現実の問題として、中区に「キッズランドなか」があれば民業圧迫になってしまう。民間の保育所には認定こども園になるという意味があるので民間を大事にした方がいいのではないかと。中町幼稚園の施設は3つの私立保育所のどこかに委託することも可能ではないか。ここで結論を出すのではなく、今後いろんな角度から考えることで、民間の3園を生かすことを考えるべきと思う。
委員長	今の段階で結論を出すのではなく、もう1つ委員会を立ち上げて検討した方がいいのではないかと。拙速に決めてしまう怖さがある。どんな施設が子どもにとってよいかを考える。中町幼稚園を「キッズランドなか」にはいけないと思う。費用がかかるとし、民業を圧迫することになる。
委員	「今さら何を言っているのか」と言われるかもしれないが、中町幼稚園からキッズランドに来て、「溝」がある。0～5歳児を見ていくのもよいが、中区のように(5歳で)いったん切って1区切りした方がいいと思う。たてのつながりから横のつながり。キッズランドやちよと比べて、中町幼稚園は(3つの保育所から子どもが集まってくるため)初めは子ども同士が試しあいをしてい

	<p>る。1学期を過ぎ、2学期の運動会で一緒になるように感じる。それに比べて、キッズランドやちよは、(5歳になっても横でなく)下を見るから大きくなれないと思う。一貫した教育もいいが中町幼稚園のあり方もいいと思う。「今の世の中の動きと正反対だ」と言われるかもしれないが、キッズランドに4年間いるが、原点を言うと、幼稚園と保育所を一緒にするのに合点がいかない。いったん入れれば合わせていかなければならないし、乗り切れない苦しさがある。キッズランドにも0~5歳の成長過程を見れるよさがあり、どちらにもよさがある。一貫した流れがよいのか、5歳児でどちらがあってもよいのではないか。中町幼稚園は閉園せずおいてほしい。</p>
委員	<p>加美区では旧4園が老朽化してどうするか、中区と全く違う状況のもとでキッズランドかみができる。多可町の施策で保育料に上限が設けられた。0~5歳で一貫したサービスができるのは1か所に行けば兄弟がいるので保護者へのサービスとしてはよい。加美区に1つの園だけになると(特に北部の子どもは)自分の地域を知らずに大きくなってしまふ。園としては、できるだけ北部に連れて行くようにしている。昨年までは35の中で昼寝をしていたが、キッズランドかみでは(エアコンが完備されており)28ぐらいで昼寝ができる。中区の一体化についてはあわててしなくてもよいと思う。じっくり考えて、中町幼稚園も保育所も立派にされてきたので急いで同じようにしなくてもよいと思う。中町幼稚園のビオトープも勉強させてもらいたい。</p>
委員	<p>(去年までは幼稚園が小学校と併設されていたため幼稚園児も小学校のプールを使っていたが、今年からキッズランドかみとなったため)今日も幼稚園の子が小学校のプールを使えない、使わせてもらうことができないかとキッズランドから問合せがあった。送り出すのに不安がある。一体化もいいが、異質のものがあるからよい面もある。幼稚園と保育所で5歳児をどうするか。指針があってそれに基づいてカリキュラムを作るのが大事。現在、中区ではそれぞれの園がそれぞれ作っている。拙速にすべきではないと思う。社会の動きを見て、2~3年、4~5年でさっさとするのがよいのかと思う。サービスをこの委員会で決めるということによりよいと思う。</p>
委員	<p>私立3園を認定こども園にされるのはよいが、それまでに中町幼稚園の預かり保育をなくすのはどうかと思う。認定こども園ができるまでは預かり保育を残してほしい。</p>
委員	<p>4月になって行く所がなくなることはありえない。認定こども園ができないと決まれば預かり保育も残ると思う。</p>
委員長	<p>時期は答申に書かない方がよい。</p>
委員	<p>子ども達によっては何が一番よいか、親として保育所に行かせるか、幼稚園に行かせるか。答申には保護者の意見が吸い上げられていないので弱いのではないか。</p>
委員	<p>中区の問題に特化した委員会を立ち上げるのがいいのではないか。もともこの委員会はキッズランドかみができるのに際してできた委員会だ。</p>

教育長	この委員会では多可町全体の就学前教育・保育がどうあるべきかを検討していただいている。
委員	幼稚園をなくすということは別として、住んでいる所で受けられるサービスが違うのは一刻も早く直すべきということは提起すべきではないか。
委員長	「幼稚園を3歳以上とする」のは提起してもよいのではないか。スケジュールを書かず別に検討委員会を立ち上げる。
教育長	スケジュールまではなくてもよい。こういう場合はこうすればよいと提言いただければよい。
委員	「今後の就学前教育・保育についての基本的な考え方」については委員会です承したということでよいか。答申の項目4は決まっていないが。
副委員長	2の力の「...公立園の運営について検討する」に対する事務局の説明の中で、公立園の民営化の話が出たが、この委員会でその話が出た記憶がない。
委員	文書にはないが口頭の説明が出た。
委員	中町幼稚園だけでなく、他の公立園もか。
事務局	前回の委員会で、中町幼稚園閉園後10年後、20年後に更に少子化が進み、公立2園、私立3園体制が立ち行かなくなった場合に、公立園の職員の処遇と合わせて検討する必要があるという形で事務局より説明させていただいたと思う。
委員	「今後の就学前教育・保育についての基本的な考え方」の2のアに「原則3才児からの幼稚園とする」とあるが、各園が幼稚園になるということか。
委員	「0～5歳児の保育所と3～5歳児の幼稚園」が正しい。
事務局	次回は8月17日(水)15時から、場所は中央公民館小会議室で行う。「今後の就学前教育・保育についての基本的な考え方」を盛り込んで答申案を作るので検討願いたい。